

浅野文直は様々な手段で

市民の皆様との
対話が繰り広げられています。

今年四月から就職が決まっている宮前区有馬に住むものです。通勤ラッシュの緩和、とありますが、具体的にどうするのですか?また、政治家・行政改革とありますが、どこから手をつけるべきだと思いますか? (インターネット)

今まで川崎や横浜のような都市部の住民は莫大な税金を吸い取られました。それらは自治体本体が自分達の為に使うべきお金です。それらと、行政改革による自治体のスリム化で出てくる余剰分のお金を財源とし、国と市の援助において東急の複々線化を推し進めます。長期的にはさらなる人口集中を避けるため首都機能移転も必ずなさねばならないことだと思います。私は市職員の3割減をうたっておりました。それはなにも根拠のない言葉ではありません。住民1000人あたり横浜は7人の市職員がおります。それにたいして川崎市は10人。その分、川崎市政は快適でしょうか?私は職員を3割減らしても今のレベルのサービスを十分維持できると考えております。

いつの頃からか、政治が庶民の為ではなく利権と利殖、贈収賄やら名譽等の一般人には無縁の事柄に選挙が使われていると感じています。是非、ここで原点に立ち返り誰の為の政治、何の為の選挙なのか?と、問いたい。(インターネット)

当然、市民のための政治であり、市民のための選挙なのです。ただし、有権者も議員もいざというときにその一番基本的でそして大事なことを忘れているようにおもえます。私もふとすると忘れそうになるそのことを、しっかり肝に銘じて活動しようと考えております。

暖かい御声援、ありがとうございます。

●経済だけでなく政治の世界も今はうみを出す時期です。頑張ってください。

○浅野さんのこれから行動力の拡張に期待したい。と同時にいつまでも市民あっての議会、を忘れないで下さい。

●私は投票権ないけど応援しています!ライバルは何人いるの?初心を忘れずに頑張ってください。

○浅野さんは、朝が苦手ではないんですね。うらやましい!

●朝、駅でちらしを見ました。若い方に期待しています。頑張ってください。

○私と同じ年の浅野さんの活躍を期待しています!!!

●ただ、投票もしない、人の言うことに難癖をつける。机上の空論だと口上だとか批判する前にやる気を持った人を応援する事が大事ではないでしょうか。誰しも自分の理想を実現することは容易いことではないのです。浅野さんなり、その他の立候補者には「ちゃんと言ったことは守りなさいよ」と厳しい監視を常に向けていくなくてはいけません。

**浅野文直は皆様の意見を大切にします。
このチラシや浅野の活動に対する御意見をお寄せください。**

FAX 044-860-2371

インターネット <http://www.tcup4.com/440/asano.html>



みなさまと対話します。

。

地方交付税は自治体へ国がくれるお金でしょう。取られたとはどういう意味ですか?今までにもたくさん貰っていたのでしょうか?国の財政が破綻しそうな今、そんなものを当てに出来るんですか? (インターネット)

確かに地方交付税は、国が各自治体に渡すお金です。ですが、そのお金は、もともと各自治体が国に支払った税金なのです。そしてそのお金の流れはとても不合理なものです。例えば市民一人当たりに交付されるお金は鳥取では訳22万円です。それに対して、川崎の皆さんには約8千円しか交付されていません。しかし、国に支払う税金は鳥取より川崎のほうが多いのです。私はこれを悪平等であると感じています。「もっと国からお金をもらおう」といった単純な考えではなく、川崎市民が川崎のために支払った税金が他のところに使われている。そんな歪んだ構造をただせば、川崎市民の生活はもっと快適になる、そういうことなのです。

行政改革でのくらいのお金が浮きますか?机上の空論ではありませんか? (インターネット)

平成10年度当初予算における人件費は1301億円です。これの30%は390億円になります。さらに節約される経費はこれだけにとどまりません。職員削減によるスリム化、効率化が進めば、市財政の15%、約786億円ほどが、最低でも浮くことになると想っています。

暖かい御声援、ありがとうございます。

●経済だけでなく政治の世界も今はうみを出す時期です。頑張ってください。

○浅野さんのこれから行動力の拡張に期待したい。と同時にいつまでも市民あっての議会、を忘れないで下さい。

●私は投票権ないけど応援しています!ライバルは何人いるの?初心を忘れずに頑張ってください。

○浅野さんは、朝が苦手ではないんですね。うらやましい!

●朝、駅でちらしを見ました。若い方に期待しています。頑張ってください。

○私と同じ年の浅野さんの活躍を期待しています!!!

●ただ、投票もしない、人の言うことに難癖をつける。机上の空論だと口上だとか批判する前にやる気を持った人を応援する事が大事ではないでしょうか。誰しも自分の理想を実現することは容易いことではないのです。浅野さんなり、その他の立候補者には「ちゃんと言ったことは守りなさいよ」と厳しい監視を常に向けていくなくてはいけません。

**浅野文直は皆様の意見を大切にします。
このチラシや浅野の活動に対する御意見をお寄せください。**

FAX 044-860-2371

インターネット <http://www.tcup4.com/440/asano.html>

浅野文直主催

「あなたの視点」

アンケート中間報告

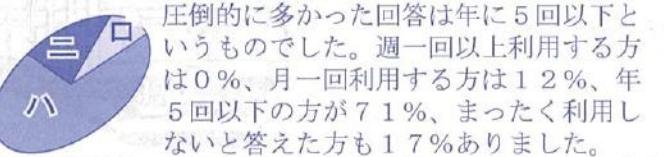
発行所:
浅野文直後援会

〒216-0004宮前区鷺沼4-2-5
TEL:044-860-2370
FAX:044-860-2371



1あなたは区役所、市役所をどの程度利用しますか?

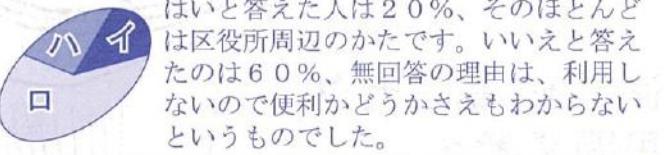
イ:週一回 ロ:月一回 ハ:年()回 ニ:利用しない



圧倒的に多かった回答は年に5回以下というものです。週一回以上利用する方は0%、月一回利用する方は12%、年5回以下の方が71%、まったく利用しないと答えた方も17%ありました。

2区役所は便利ですか?

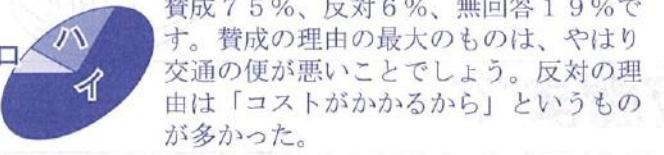
イ:はい ロ:いいえ ハ:無回答



はいと答えた人は20%、そのほとんどは区役所周辺のかたです。いいえと答えたのは60%、無回答の理由は、利用しないので便利かどうかさえもわからないというものでした。

3行政サービスコーナーの設置について

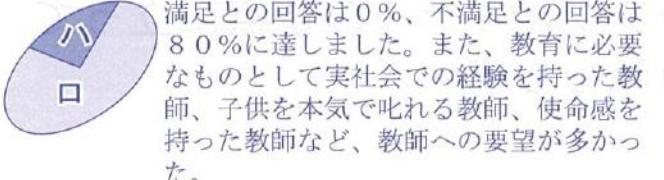
イ:賛成 ロ:反対 ハ:無回答



賛成75%、反対6%、無回答19%です。賛成の理由の最大のものは、やはり交通の便が悪いことでしょう。反対の理由は「コストがかかるから」というものが多くた。

4現在の学校教育に満足ですか?何が必要と考えますか?

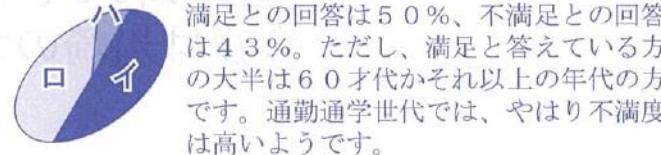
イ:はい ロ:いいえ ハ:無回答



満足との回答は0%、不満足との回答は80%に達しました。また、教育に必要なものとして実社会での経験を持った教師、子供を本気で叱れる教師、使命感を持った教師など、教師への要望が多かったです。

5 東京方面への交通アクセスに満足していますか?

イ:はい ロ:いいえ ハ:無回答



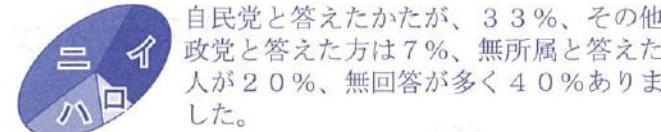
満足との回答は50%、不満足との回答は43%。ただし、満足と答えている方の大半は60才代かそれ以上の年代の方です。通勤通学世代では、やはり不満度は高いようです。

6あなたなら交通整備にどんな政策をとりますか?

道幅の狭い道路をなんとかする。県央道の建設。など自動車道路関連のものと、座席無しの車両やオフピーク出勤減税の実現など、電車関連のものがほぼ半々でした。

7あなたが政治を行うとしたらどの政党で活動しますか?

イ:自民党 ロ:その他 ハ:無所属 ニ:無回答



自民党と答えたかたが、33%、その他政党と答えた方は7%、無所属と答えた人が20%、無回答が多く40%ありました。

8あなたにとって福祉とは?

権利よりも義務を果たすのが第一歩、有料になるのは仕方がない。本当に助けを必要とする住民のもの。

9その他、市政に関するあなたの意見をお書きください

道路の掘り返しを何とかして欲しい。受益者有料の介護を。市業務の民間企業へのアウトソーシングを進めるべき、など。意見が分かれたのは市政における外国籍の方の処遇です。「なぜ外国人が公務員になれるのか?」といったものから、「永住権をもつ外人には投票権を与えるべきだ」といったものまで意見が分かれました。

浅野文直が実現するのは快適な市民生活です。



クリーンな政治や、地域のための政治を目指すことは大前提、当たり前のことです。実際の政治の難しいところは、相反する様々な主張を取捨選択し、市民の皆様にベストな政策を打ち出すことです。それはただお題目を唱えている人ではなく、具体的な政策を掲げ市民の皆様と常に対話している、名誉職ではない、職業として政治に携わる人間にしか出来ないことです。浅野は市民の皆様の「不快」を「快適」に変えるため、次のような政策を掲げます。これらは市民の皆様との対話から生まれてきたものです。これからも皆様の御意見をもりもり取り入れてよりよい政策を打ち出していきたいと考えています。

快適その一 通勤ラッシュ解消と地下鉄整備

皆様の税金は、今まで地方のために使われてきました。
今後は川崎のために。



快適その二 ゴミ収集は夜・民間で

朝は快適な通勤通学を。第三セクターから安価な民間業者へ。
プラスティックの再燃料化。



快適その三 保育施設は夜間まで

皆様の生活により多くの選択肢を。
共働き夫婦やシングルマザーの視点に立って。
入園待ちも極力減らします。

快適その四 土日昼夜利用の行政サービスコーナー

現状では住民票一つ取るためにも会社を休まなければとれない状況です。
駅近くにサービスコーナーを。



快適その五 政治家改革、行政改革

改革は議員の意識から。
隣の横浜市と比べても余分な職員を抱えています。
3割減らせば700億円以上の節約につながります。

快適その六 ドッグラン

犬の専用スペースを公園に。
犬を飼う人にも飼わない人にも
やさしい施設です。



浅野家のバディちゃんです。